



月潟中学校 学校だより

翔舞

R7 第3号

令和7年5月13日
発行
新潟市立月潟中学校

新潟市南区月潟740
☎: 375-2106



【 ごはん、うまく炊けたかな? ～「釜炊き」でおむすび用ご飯をつくりました～ 】

「アグリパーク・ツアーズ」で学ぶ ～1年生「校外学習」特集～

「アグリ体験学習を経て学んだこと」

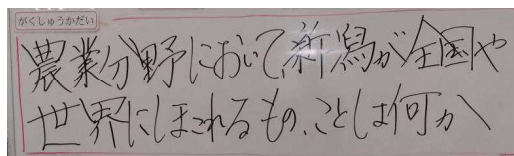
1 A ○○ ○○ さん (学年委員)

私は、アグリパークでの体験学習を経て学んだことが2つあります。

1つ目は、新潟県の農業についてのことです。私はこれまで、新潟県の農業についてのことは、あまりよく知りませんでした。どんな作物が有名であるのかなども分からなかったのですが、アグリパークに行ってみて、様々なことを知りました。新潟県ではなぜこんなにもお米がよく育つのか、他にどんな作物がとれて何に使われているのかなどについて学びました。

2つ目は、公共施設での人との関わり方です。今回は、一般の方も一緒に施設を利用していたので、お互いに気持ちよく過ごせるように気をつけて行動しました。

私はこの2つのことをアグリ体験学習で学びました。このことを生かして、これからの中学校生活を頑張っていきたいです。



【校外学習当日の「学習課題」】

【裏面につづく】

五月晴れの天候に恵まれた5月1日（木）、1年生25名は、新潟市アグリパークでの校外学習に行ってきました。この学習の目標は2つ。「クラスの仲間と協力し合って活動をやり遂げる」、「農業に関する興味関心を高める」。巻頭の学年委員の感想を読むと、二つ目の目標に関する学びが深まったようですね。

1つ目の方はどうでしょうか？右の写真を見ると、火起こしから釜炊き炊飯（左上）、薪割り（右上）、おむすびづくり（左下）、動物ふれあい体験（右下）など、どの活動にも協力して取り組んでいた様子が伺えます。素晴らしいですね！

実はこの他に、当日朝の出発式で、教頭先生から1年生に追加のミッションが出されました。「中学校に入学して初めての校外活動なので、中学生らしい行動を心掛けてください。」というものでした。そちらもうまくできたでしょうか？



「中学生として」

1 A □□ □□ さん（学年委員）

私達は、5月1日の校外学習では、「小学6年生+1ヶ月」ではなく、「中学生」として行動することを心がけました。私は特に、「あいさつをしっかりする」ことを意識しました。あいさつは小学生、保育園児でもできることですが、歳を重ねるごとに基本のあいさつが劣っていくように感じていました。そこで、基本を忘れずにいることが大切だと思って決めました。あいさつをすると、自分だけでなく、相手もうれしい気持ちになります。人にとってあいさつは、大切に欠かせないコミュニケーションにもなるので、すごく大事なことだと思います。私は1日を通して、しっかりとしたあいさつができたと思います。「中学生」として、いいスタートが切れて良かったです。

1年A組は、私以外にもあいさつを大切にしている人が多くて、このクラスの取り柄だと思います。だから、これからも基本を忘れずに、しっかりとしたあいさつを続けていきたいです。

～上々のスタートが切れたようです。これからより一層磨きをかけていきましょう！～

【解散式のひとコマ】



解散式で尋ねてみましたが、一人一人が自分の目標を持って活動し、頑張れた実感を得ていました。それを自信として学年にその輪を広げ、集団としての高まりにつなげてくださいね。1年生のみなさん、大変お疲れ様でした。

ああ月潟

生徒玄関右側前庭で、毎日生徒の登下校の様子を温かく見守っている像にお気づきでしたか？

同窓会寄贈のこの像には、力強く拳を握る生徒とそれに寄り添う生徒が、揃って空を仰ぎ見る姿が刻まれています。そしてそこに添えられてたのは「抱大志」の文字。Be ambitious!

大きな夢を胸に、未来に羽ばたけ！という先輩方の声が聞こえてきます…

